

新長田のステキ 再発見

兵庫若者防災ネットワーク
遠藤正隆 福田諒 水野綾香

1. 長田に興味をもったわけ

●私たちがだから気付ける神戸のよさ

私たちは、出身が愛知県や岡山県など大学に進学するまで、もともと神戸とのつながりはありませんでした。そのため、新長田で生まれ育った人にとって「あたりまえ」で気づかない魅力を、私たちが新たに発見できるのではないかと思います。

●新長田は活気がないの？

震災後に人口流出が進み、商店街からも活気がなくなったといわれる新長田。しかし、私たちが実際に訪れそこで見たのはとても魅力的なまちでした。新長田の方に、そしてとりわけ新長田に住む子供たちに、もっとまちに対する魅力を知ってもらい誇りをもってほしい。私たちはその手助けができるのではないかと思います。



2. 震災から21年。新長田の今は…

●インタビュー

行った日 9月3日

お話を伺った人 伊東さん

まちおこしには、地域の歴史や特色を理解することが大事。小学生に授業をする際に、気を付けるポイントを教えてもらった。

行った日 12月7日

お話を伺った人 野村さん、伊東さん、パクさん

地域をよく知る年長者や、まちおこしに励む若者らの「コトバ」を集めるとともに、そこを見て・聞いて・感じた、私たちの「コトバ」も記録した。

●まち歩き

行った日 9月3日

新長田の近くに下宿する水野さんの紹介のもと、震災後に整備された公園をめぐる。非常用の水源や即席のテントになる公園の設備を発見！

行った日 12月7日

野村勝さん、泰地英雄さんと一緒に、JR新長田駅の北側の地域をまわった。ジャッキやといった、災害時の三種の神器が入った倉庫の紹介や、被災直後のまちの写真と現在の姿を見比べたりした。被災当時のお話を伺うとともに、私たちの気づきも共有した。



3. まちづくりにかける思い

●野村勝さん 自分たちで作り上げたまち、守っていかないと！

細田・神楽まちづくり協議会 会長



区画整理事業を進める神戸市と、地域住民の意見を伝える交渉窓口としてつくられた「まちづくり協議会」。地主、家主、借家人みなで力を合わせて市と交渉したことで、団結力が高まった。いまでは有志で防犯パトロールを行い、せせらぎの清掃を地域住民が主体となって清掃している。

➡ 地震があったから、「まちづくり協議会」が誕生した。
今では地域の安全を促進し、コミュニケーションのきっかけに！

商店街を活性化し、まちを元気に！ ●伊東正和さん

大正筋商店街振興組合 前理事長

まちを元気にするには、大手チェーンではなく、商店街にお金がおちる仕組みを作らなければいけない。

商店街にお客さんをお呼びすると、三国志などのイベントを仕掛け、郷土料理だったばっかけは全国に売り込んだ。

まちおこしの担い手を増やしたい。先の長くない老人には、もう一度まちおこしを頑張ろうという気力を持つのは難しい。次代を担う若者を取り込みたい。

➡ 新名物・新名所をつくって新長田を売り込め！
まちおこしに関わる若者が増えてほしい。



●パク・ウォンさん 芸術と若者で、まちを盛りあげる！

遊合芸能 チングドウル代表



多文化・多分野のアーティストによる遊合祭で文化水準を上げたい。ここ数年で人通りが増えてきた。ダンスボックスが設立され、若田のダンサーが新長田にダンス留学に来ている。絵画ドローイングのためにも人が集まってきている。アートをきっかけにまちが再生してきている。新長田はどんどん元気になってきている。新長田を復興出来たら、東北復興のモデルケースになる。

➡ 音楽で大人も子供も巻き込み、文化水準の向上を！
元気になってきた新長田を震災復興のモデルケースに！

4. まとめと私たちのこれからの活動

●きれいなまち、おいしい食べ物、あたたかい人々。めっちゃいいところだった新長田！！

●遊合祭への参加など、私たち自身も仕掛け人として貢献したい！

●来年は新長田の小学生自身に新長田の魅力を探して気づいてもらう授業を行う！



千歳公園

こんなにきれいな公園がたくさんあるんだろう？



震災後に、住民が土地を出し合って、未来の子供たちのために思いを込めて公園を作りました。今では、たくさんの子供たちの笑顔であふれていますが、子供たちはこれらの公園の成り立ちを知りません。住民たちがどんな思いで公園を作ったのか広めていきたいです。

新長田ならではの防災機能を備えているって聞きました！



防災器具が入った防災倉庫や、防火水槽、仮設トイレ、太陽光で動く電灯など、震災の教訓を生かした設備が新長田の公園には設置されています。

水笠通公園

なぜ歩道に防犯カメラがあるんだろう？



野村さん パクさん 伊東さん 私たち

町づくり評議会

スタート



震災直後から、地元住民で力を合わせて町づくりに取り組んできました。現在では町づくりを通して築いた地域住民の絆や団結力を、町の防犯強化に生かしています。

やっぱり、住民の方が自分たちの手で作り上げたまちだからこそ、自分たちのまちは自分たちの手で守らなきゃ！って思いが芽生えるんだね。安心安全なまちを目指して！



J R 新長田駅

ゴール

なぜこんなにイベントがたくさんあるんだろう？



NPO法人KOBE鉄人PROJECT主催のイベントのポスター



商店街を盛り上げるために、様々なイベントを仕掛けています。イベントを通して、たくさんの人に新長田の魅力を知ってもらいたいです！

新長田に一度来れば、その魅力に私たちのようにはまっちゃうね！イベントの帰りに、新長田でそばめしやぼっかけを食べて帰るのも楽しそ〜！



たくさんの方が商店街に来てくれれば、お金が回って地域が活性化します！みなさんも、チェーン店で商品を買うのもいいですが、なるべく地元で根差したお店で買しましょう！



鉄人28号

新長田一番街



関羽

なぜ商店街に「鉄人28号」や「三国志」があふれているの？



震災後、新長田にゆかりの深い横山光輝の作品（「鉄人28号」や「三国志」）でまちの復興を盛り上げようと、商店街が中心となって、オブジェクトを作ったり、イベントを開催したりしてきました。

特に、鉄人28号の巨大モニュメントは新長田復興のシンボルとして有名だね！新長田といえば、鉄人28号！というくらい鉄人28号が新長田の知名度をぐんっと上げているね！



なぜ人工の「せせらぎ」があるの？



新長田地区では、震災が起こったときに火災により多くの人が亡くなりました。水があれば救える命もありました。その悔しさと追悼の気持ちを込めて町の中にせせらぎを作りました。この水は防火水槽に流れ込むようになっています。

このせせらぎはごみも落ちてなくてとってもきれいだね！誰が掃除しているんだろう…



地域住民力を合わせて月に二回掃除をしています。若い人も参加してくれます。地域にとって大事なこのせせらぎをこれからも住民みんなで守ってまいります。

阪神高速3号神戸線

活気がなくなってきたと聞いたけど、あれ？意外と活気があるなあ。



数年前に比べ、商店街が元気になってきたように感じます！商店街を盛り上げようと頑張る若者も増えています！

私たちは神戸に来るまでは活気のある商店街を見たことがありませんでした。新長田の商店街には、明るくて面白い店主さんがいたり、いたるところに鉄人28号がいたり、他にはないステキな商店街です！！



大正筋商店街



KOBE三国志ガーデン

六間道商店街

遊合祭ってどんな祭りなの？



芸と街のコラボレーション遊合祭実行委員会主催のイベントのポスター



多種多様なジャンルのアーティストが集まり、老若男女国籍問わず楽しめるお祭りです！みんなでいっしょに遊んで心が合わさるという意味を込めて「遊合祭」という名前をつけました！



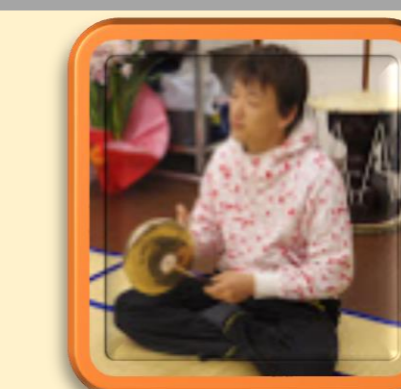
新長田の人たちに、本物の音楽に触れてほしいです。そしてこのまちの文化水準を上げたいです！！文化水準が上がれば、教育水準もあがるはず！

本町筋商店街

なぜ若者の姿が増えているの？



NPO法人DANCE BOX主催のダンス留学のポスター 新長田アート commons 実行委員会主催の下町芸術祭のポスター



最近、新長田は若者が芸術の力で新長田を盛り上げようと頑張っています！ダンスボックスのダンス留学や、下町芸術祭など、芸術に精通する若者が外部から新長田に集まってきています！

そっか〜。新長田が芸術の拠点になっているんだね！新長田が第二の故郷だ！って思ってくれるような若者が増えたらステキだね〜

